

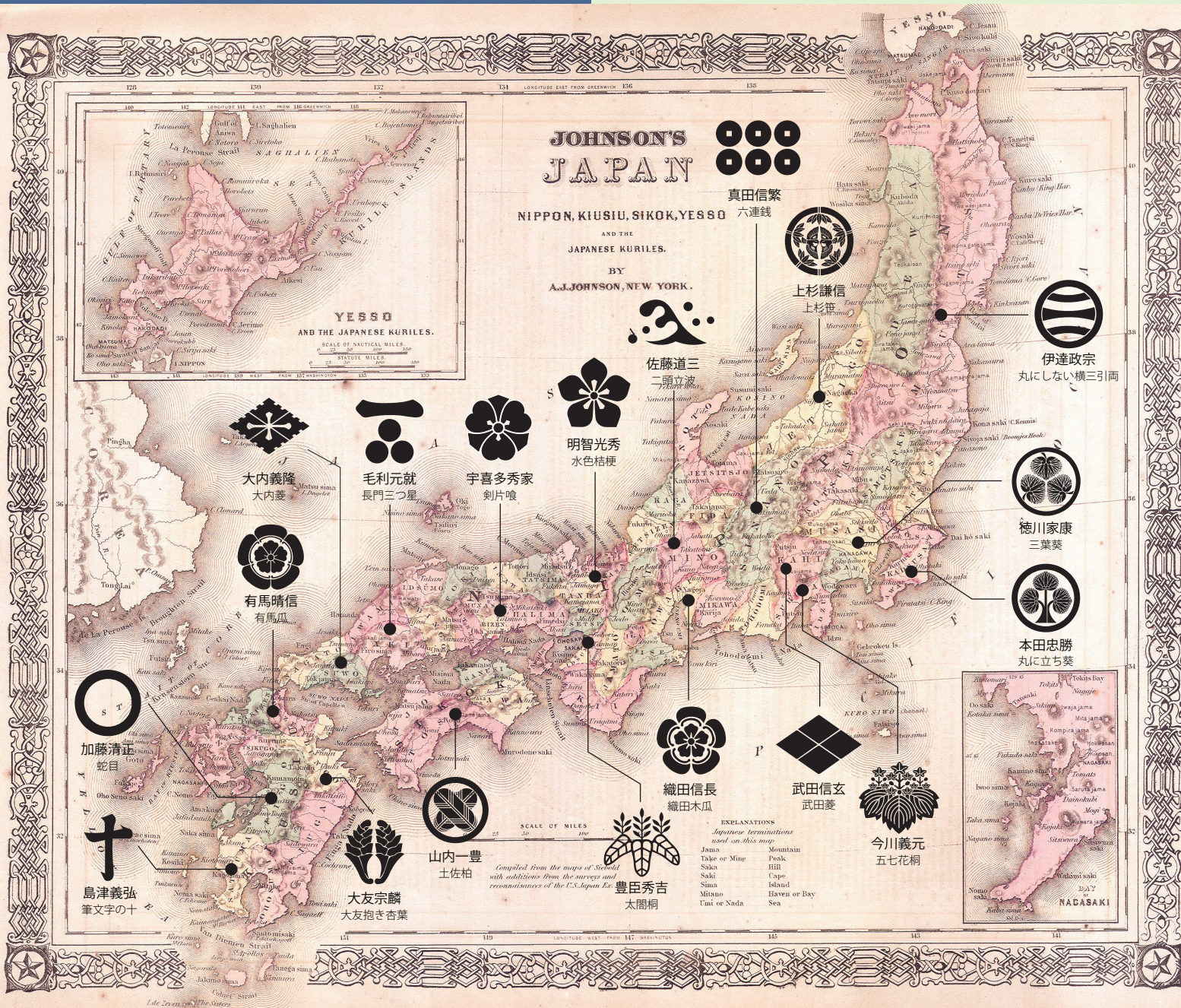
小6

社会 特別講座

2023

4月15日(土)～7月15日(土)全14回

難関中 日本史の征服講座



※授業レベルは中学以上～高校日本史となりますが、カリキュラム進度は
予習シリーズ5年(下)に準じるものとします。

Excellent Seminar

エクセレントゼミナール

日本史を制する者は難関中学を制す

ここ数年の中学入試問題を分析してわかることは、難関中学になればなるほど、社会の難度が上がっていることです。特に日本歴史の分野に関しては、大学入試レベルの知識(大学入試共通テストレベル)がなければ解答できない設問も多くみられるのですが・・・そうした中学の合格者(受験者の多数が御三家併願者)の社会の得点率は・・・驚くべきことに85%に上ります。

つまり、それがどのレベルであっても、知識が不足している受験生は難関中学の合格者にはなれないのが現実です。

そこでエクセレントゼミナールでは、難関中学の出題レベルに対応するために、大学入試レベルをカバーする日本史の講座(4/15～7/15の毎土曜10:30～12:00の全14回、38,500円税込、1回毎の申込可)を設置いたしました。

中学入試はもちろん、中学に合格した後の日本史の学習にも役立つレベルとなっていますので、江戸取中・市川中・渋谷幕張中などの難関中学に合格したい人は必ず受講してください。



2023 年 小 6 社会 難関中日本史の征服講座

日 程			内 容
1	4/15 (土)	10:30～12:00	旧石器時代・縄文時代・弥生時代
2	4/22 (土)	10:30～12:00	古墳時代・飛鳥時代
3	4/29 (土)	10:30～12:00	奈良時代
4	5/6 (土)	10:30～12:00	平安時代
5	5/13 (土)	10:30～12:00	鎌倉時代
6	5/20 (土)	10:30～12:00	室町時代
7	5/27 (土)	10:30～12:00	安土・桃山時代
8	6/3 (土)	10:30～12:00	江戸時代(1)
9	6/10 (土)	10:30～12:00	江戸時代(2)
10	6/17 (土)	10:30～12:00	明治時代(1)
11	6/24 (土)	10:30～12:00	明治時代(2)
12	7/1 (土)	10:30～12:00	大正時代
13	7/8 (土)	10:30～12:00	昭和時代(1)
14	7/15 (土)	10:30～12:00	昭和時代(2)

お申し込み方法

特別講座の受講をご希望の方は以下の手順でお申し込みください。

1

特別講座受講申込書に必要な事項をもれなくご記入になりご提出ください

ご提出の方法 (1) 窓口提出
(2) FAX 04-7148-4617
(3) 郵送 〒277-0852 千葉県柏市旭町 1-1-2 YK-7ビル5F
エクセレントゼミナール 夏期講習申込係宛

口座振替申込締切日 3月23日(木)

2

受講料をお支払いください

全10回 38,500円(税込)
または1回 4,400円

在 校 生 の 方 通常授業料の指定銀行口座より振替させていただきます。
在校生以外の方 および 在校生で口座引落の手続きがお済みでない方
下記弊社銀行口座にお振込みいただくか、教室窓口にてお支払いください。

京葉銀行 南柏支店(店番号241) 普通口座8220931 (有)エクセレントゼミナール

★一度ご納入いただいた受講料につきましてはご返金致しかねますので、ご了承ください。

3

テキストをお受け取りください

※授業レベルは中学以上～高校日本史となりますが、カリキュラム進度は予習シリーズ5年(下)に準じるものとします。そのため、予習シリーズ5年(下)の再学習が必須となります。毎回きちんと予習してきてください。

第6回 室町時代の問題 より

14世紀の中ごろに鎌倉幕府をたおした（ A ）天皇は、天皇中心の新しい政治を始めました。天皇は、武士の政治を否定して貴族を重視する政策をとったり、鎌倉幕府を倒す戦いで貴族に多くの恩賞を与えたりしたため、武士の間に不満が高まりました。こうしたなか、足利尊氏は再び武士の政治の復活を呼びかけ兵を挙げ、京都に新たに室町幕府を開き、初代將軍になりました。はじめのうち尊氏は、弟の（ B ）と協力して政治を行っていましたが、やがて対立し、観応の擾乱と呼ばれる戦乱が起こりました。3代將軍の足利義満の時代には、幕府の力が最も強まり、義満は①中国の明と貿易を行うとともに、②文化や芸術を保護しました。義満が京都の北山に建てた金閣は、貴族の住宅の様式や武家風のつくりを取り入れた優美な建物になっています。第8代將軍の足利義政のときに將軍のあとつぎ問題をめぐって、有力な守護大名である細川氏と山名氏が対立し、1467年から京都を主な戦場として11年間におよぶ応仁の乱が始まりました。ところが將軍の義政は、この乱がおこったとき、京都の東山の山荘にこもって政治をかえりみようとはしませんでした。この山荘の仏殿が銀閣です。銀閣の1階部分や銀閣の近くに建てられた東求堂には、③たたみをしきつめ床の間を設けるといった建築様式が取り入れられており、現在の和室のもとになりました。また義政は、「天下第一」とたたえられた善阿弥を重く用いて④庭づくりにあたらせました。応仁の乱により京都が焼け野原になったことで、⑤都に暮らしていた多くの人々が地方に移り住みました。関白を務めたこともある一条教房も、屋敷を焼かれたために一条家の莊園がある⑥土佐国へ移住しました。

問2 文中の空欄（ B ）に当てはまる人物の名として正しいものを、一つ選び記号で答えなさい。

ア 足利直義 イ 足利義教 ウ 足利義視 エ 高師直

令和2年度 江戸川学園取手中学校 第2回入試

解説

問2

答え・・・ア（足利直義）

室町幕府初期の“観応の擾乱”に関する問題です。
室町時代初期のもめごとと言えば、足利氏の北朝と後醍醐天皇の南朝間の争いを取り上げた問題がほとんどですので、“観応の擾乱”については知らない受験生も多いでしょう。しかもこの問題は本文にヒントがあるような問題ではなく、単純に知識を問う問題ですからごまかしが利きません。

“観応の擾乱”とは、北朝内における足利直義（尊氏の弟）と高師直（尊氏の側近）間の派閥争いです。この派閥間の争いの結果、足利直義も高師直も死に、足利尊氏とその子孫に権力が集中することになりました。また北朝内がゴタゴタしていた間に、南朝が力をつけて南北朝時代が長引くことにもつながります。選択肢のイ（足利義教）とウ（足利義視）も重要人物です。おさえておきましょう。

第8回 江戸時代の問題 より

聖武天皇が創建したD東大寺の大仏殿は、現在残っている木造建築としては世界最大級です。現在の大仏殿はE数度の戦火による焼失・再建の結果として幅57mとなっていますが、聖武天皇の創建時は86mもありました。建立時は、柱にする巨木をはじめ、おびただしい木材が必要でしたので、近畿地方を中心に森林から大量の木が伐採されました。この結果、山崩れが発生し大きな被害が出た地域がありました。また、F大仏の鑄造に従事していた人々が次々に病気で倒れたという記録もみえます。仏の力で世の中を安泰にしようとした聖武天皇の意図と違ったことが起きていたようです。

問4 下線部Dについて、天下を統一した豊臣秀吉は、聖武天皇の東大寺大仏造立になぞらえ、ある寺院を創建し大仏を造立しました。この寺院は、のち大坂の陣の発端になった梵鐘を有する寺院として知られています。その寺院名を次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 方広寺 イ 醍醐寺 ウ 高台寺 エ 延暦寺

令和2年度 本郷中 第2回入試

解説

問4

答え・・・ア（方広寺）

豊臣秀吉と大阪の陣に関する問題です。
豊臣秀吉に関する問題は、その多くが“刀狩り”と“太閤検地”について問う問題です。この問題はそれらの歴史的用語について、もう少し踏み込んだ知識を持つ人を選別するための問題です。

徳川家康は、1615年の“大阪冬の陣”と翌年の“大阪夏の陣”で、徳川政権の一大名である豊臣氏を滅ぼしました。目的は反乱の芽を潰すためですが、戦いには大義名分が必要です。
そこで徳川家康は、豊臣秀吉・秀頼親子の建てた方広寺の鐘に書かれた、国家安康・君臣豊楽という銘文にあえて文句をつけて戦いを起こした…とされています（方広寺鐘銘事件）。
ところで豊臣秀吉が“刀狩り”を行った名目は何であったでしょうか。それは農民たちの持つ武器を集めて“方広寺の大仏を建立する”ことでした。“刀狩り”の知識が“大阪の陣”につながりましたね。方広寺鐘銘事件を知らなかった人でも、勘のいい人であれば“刀狩り”の知識で解けたかもしれません。

POINT!

個別指導コース

1対1のみのオーダーメイド指導

SAPIXの算数や理科の補強授業をしてほしい、海城中の社会の記述対策をしてほしい等、様々なニーズに対応しています。一般的な個別指導塾に比べて高度なニーズに対応しているため、個別指導コースに通う生徒の通塾範囲は一都三県にまたがります。タイムカード方式による後払い精算システムなので、試験前だけ苦手科目の指導を追加することも可能なため、クラス授業と併用する生徒も多いのが特徴です。



POINT!

個別指導コース/タイムカード精算システム

1



タイムカードを押す
授業開始時に本人が押します（生徒が小学生のときなどは授業担当者が押しています）

2



授業をうける
各科目の担当教師による1対1の完全個別授業です。教材も自由自在に選べます。

3



タイムカードを押す
授業終了時に本人が押します（生徒が小学生のときなどは授業担当者が押しています）

4



授業料精算
毎月15日にタイムカードを締め、25日頃に授業料明細をお渡しいたします。

5

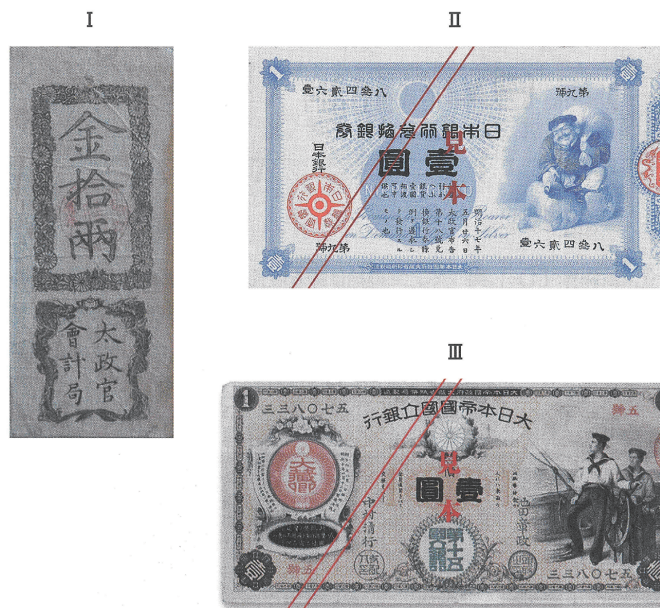


翌月にまとめてお支払い
前月末にお渡しした授業料の金額が、翌月8日に銀行口座より引き落とされます。

第10回 明治時代の問題 より

明治政府は、1871年、通貨の単位をこれまでの「両」にかえて「円（圓）」とするなど、近代的な貨幣制度を定めました。なお、**g**紙幣は政府と民間の国立銀行によって発行されました。1870年代後半、西南戦争の戦費調達などによって政府が紙幣を増発したため、物価は上昇しました。そこで、貨幣価値の安定を図るため、中央銀行として日本銀行を設立し、紙幣を発行できる唯一の銀行として1885年に日本銀行券を発行しました。その後、日本は**h**日清戦争の勝利によって得た賠償金の一部をもとに、金と自国通貨との交換を保証する金本位制度を採用しました。さらに世界恐慌が起こると、中央銀行がおこなう金融政策によって自国通貨を管理する管理通貨制度へ移行しました。

問7 下線部**g**に関して、次のⅠ～Ⅲは1860年代・70年代・80年代にそれぞれ発行された紙幣です。これらの紙幣が初めて発行された年代順に正しく配列したものを、下記より1つ選び番号で答えなさい。



(Ⅰは福井県文書館ウェブサイト Ⅱ・Ⅲは独立行政法人国立印刷局ウェブサイトより)

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ | 2 | Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ | 3 | Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ |
| 4 | Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ | 5 | Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ | 6 | Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ |

令和4年度 渋谷教育学園幕張中 第2回入試

解説

問7

答え・・・2(Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ)

明治時代に発行された紙幣に関する問題です。

紙幣が刷新される時事性から、今ホットな問題と言えます。戦後の紙幣については描かれた人物を覚えていた人も多いでしょう。しかし明治初期に発行された紙幣まで覚えていた人はほぼいなかったはず。知識問題として考えればハイレベルですが、問題文をよく読んで知識のおさらいをしましょう。

まず1871年に“新貨条例”が制定され、単位が両から円に改められました。次に1872年に“国立銀行条例”が制定され、全国に設置された153もの国立銀行から紙幣が発行されるようになりました。その後1882年に“日本銀行”が設立され、日本の紙幣は日本銀行のみが発行できる日本銀行券に統一されました。

それでは問題にある紙幣の発行元や単位に注目してみましょう。

Ⅰの紙幣には「太政官會計局」と「兩(両)」、Ⅱの紙幣には「日本銀行」と「圓(円)」、Ⅲの紙幣には「大日本帝國國立銀行」と「圓(円)」が読み取れます。したがって、単位が「兩(両)」であり、さらに国立銀行や日本銀行ではない機関が発行した紙幣であるⅠは、“新貨条例”以前の紙幣であることが分かります。次にⅢは、国立銀行条例時代の紙幣であり、最後にⅡは日本銀行設立後の紙幣であると分かります。

創立26年目、驚異の合格率・合格実績

第1期～第25期の累計合格実績・主要校抜粋

中学入試	東京				千葉・埼玉・茨城	学校名				合格者数/受験者数	当塾合格率	一般合格率			
	開成中					2名/5名	40%	38%	渋谷幕張中				7名/11名	64%	34%
	女子学院中					1名/3名	33%	41%	浦和明の星中				12名/21名	57%	46%
	武蔵中					1名/2名	50%	32%	東邦大東邦中				55名/84名	65%	31%
	早稲田中					7名/12名	58%	33%	市川中				21名/36名	58%	31%
	海城中					8名/14名	57%	32%	昭和秀英中				6名/9名	67%	22%
	本郷中					8名/12名	67%	39%	江戸川取手中				115名/138名	83%	52%
	巣鴨中					20名/22名	91%	29%	芝浦工大柏中				43名/61名	71%	22%
	芝中					4名/6名	67%	41%	専修大松戸中				24名/37名	65%	36%
	豊島岡女子中					4名/10名	40%	27%	国府台女子中				10名/12名	83%	47%
	青山学院中					2名/4名	50%	23%	麗澤中				23名/29名	80%	26%
	東洋英和中					3名/5名	60%	33%	開智中				11名/13名	85%	51%
	大妻中					4名/6名	67%	34%	春日部共栄中				82名/93名	88%	58%
	共立女子中					4名/5名	80%	43%	茗溪学園中				13名/20名	65%	30%
	山脇学園中					7名/8名	88%	31%	常総学院中				173名/177名	98%	85%
	普連土学園中					6名/8名	75%	59%							
	三輪田学園中					8名/9名	89%								

大学入試	学校名		合格者数	学校名		合格者数	学校名		合格者数	学校名		合格者数
	最難関国立大	東京大	7名	医学部医学科	大阪大医学部	1名	埼玉医科大	1名	首都圏国立大	千葉大	5名	
		京都大	2名		筑波大医学部	2名		愛知医科大		1名	筑波大	3名
		東京工業大	4名		宮崎大医学部	1名		慶應大薬学部		1名	横浜国立大	3名
		一橋大	1名		新潟大医学部	1名	東邦大薬学部	5名		お茶の水女子大	1名	
		大阪大	1名		信州大医学部	1名	北里大薬学部	3名		東京海洋大	2名	
		北海道大	1名		高知大医学部	1名	東京理科大薬学部	2名	早稲田大	19名		
		東北大	3名		福島県立医学部	1名	帝京大薬学部	3名	慶應大	17名		
		名古屋大	1名		東邦大医学部	1名			上智大	2名		
		東京外語大	1名		日大医学部	1名			最難関私大	東京理科大	16名	

※合格実績には当ゼミナールの正会員のみカウントしており、講習生等は一切含まれておりません

生徒のポテンシャルを最大限に引き出して合格へと導きます！

エクセレントゼミナールは、創立以来25年に渡り、入会選抜試験を実施しておりません。しかし中学受験で志望校への合格を果たせなかった生徒は一人もおりません。徹底したデータ分析によって、生徒の可能性とポテンシャルを最大限に引き出し、彼らに合わせた教材を作成し、小人数で指導することで高合格率を生み出してきました。そして、たった一つの教場からこれだけの合格実績を出しております。大手塾にはまねできないポリシー、「人を選別するだけのシステムはいらない。人は人が育てるもの。」がそこにはあります。

POINT!

中学受験生必見です！「新・主宰のブログ」

一つの記事に1時間以上かけた、すごく中身の濃いブログ！ 在籍生の親に、「他塾の人に教えたくない!」と言わしめたブログです！ 開設して11年経った今では、1日あたりの訪問者数も500人を超え、300万アクセスを突破!! 各ブログランキングの教育部門でも上位を維持しています。最新の入試情報や中学入試に役立つ勉強法など、中学受験に役立つ記事を掲載していますので、ぜひ1度アクセスしてみてください!!



ブログはこちら▲

